

東水沼納涼祭

7月
28日



東水沼自治会主催で納涼祭が行われました。台風が接近していたため天気が心配されましたが、途中晴れ間も見られるほどでした。子どもたちが一番楽しみにしていた流しそうめんでは、ミニトマトやサクラambo、ミカンなども流され、子どもから大人まで歓声を上げながら楽しみました。

国土交通省・財務省に要望書を提出

7月
26日



▲岩佐主計局主計官(財務省) ▲石川道路局長(国土交通省)

芳賀町がLRT事業やアクセス道路整備事業の平成31年度予算措置に係る要望書を提出するため、国土交通省と財務省を訪問しました。見目町長が石川国土交通省道路局長と岩佐財務省主計局主計官に要望書を手渡しました。

東高橋健康づくりハイキング

7月
22日



東高橋自治会が健康づくりハイキングを行いました。約30人が参加し、群馬県の榛名湖に行きました。天候に恵まれたこの日、ロープウエーで山頂まで行くと美しい景色を眺めることができました。その後、自然を堪能しながら1時間ほどハイキングを楽しみました。

まちづくり楽校はがまる探検隊「森で遊ぼう」

7月
21日



まちづくり楽校はがまる探検隊が開催されました。これは、町民の皆さんがさまざまな体験を通して芳賀町を知ること、今以上に町を好きになってもらうことを目的に初めて行われました。今回は、豊かな自然に触れてもらおうと、芳賀中学校南側の森で虫採りやザリガニ釣りを楽しみました。

総合情報館書道教室

7月
28日

8月
3日



総合情報館で小学生を対象とした書道教室が行われました。書道は夏休みの宿題になっており、講師が書き方のポイントを説明すると、子どもたちは真剣な表情で聞いていました。初めは慣れない手つきでしたが、練習を重ねていくと自信がついたようで、最後はうまく筆を使い、堂々とした作品を完成させました。

3分館合同夏休み教室「森の夢工房」

7月
27日



本田技研工業㈱が行っている環境教育プログラム「環境わごん」の講師を迎え、丸太や木の実を使って自由に作品を作る「森の夢工房」が3分館合同で開催されました。子どもたちは、丸太切り体験や木を使ったモノづくりを通じて森林保全の大切さを学びました。最後に、今回体験したことの感想を発表しました。

県土整備委員会県内調査

7月
23日



県土整備委員会県内調査が、見目町長、町議会議員、地元選出県議会議員などが出席し行われました。町からの要望箇所である「主要地方道宇都宮茂木線」の現地視察と見目町長が概要説明を行いました。町長は「モテナス芳賀から東側の4車線化の早期実現をお願いし、交通利便性を向上させたい」と要望しました。

祖母井分館「はがまる料理教室」

7月
21日



町内小学生を対象に「はがまる料理教室」が開催され、冷たい夏の和菓子として「水信玄餅」と「オレンジグミ」を作りました。高校生ボランティアのジュニアリーダースクラブも参加し、調理の合間にはゲームを楽しみました。自分たちで作ったお菓子の味は格別だったようで、笑顔で頬張っていました。

日独スポーツ少年団同時交流

7月
29日



ドイツからスポーツ少年団が来日し、町ジュニアリーダースクラブと交流会を行いました。生涯学習センターで一緒にカレーやパンを作り、調理の合間に各国でのスポーツによる地域貢献活動事例が発表されました。ドイツでは柔道を通じて、体の不自由な人と交流したり礼儀作法を学んだりするそうです。

而今荘納涼盆踊り大会

7月
28日



特別養護老人ホーム而今荘で納涼盆踊り大会が行われました。プルメリアの会やさとみ会、而今カフェの皆さんなどたくさんの方が参加し、会場は大いに盛り上がりました。利用者の皆さんも浴衣や法被を着て、お囃子のリズムに合わせて手を振るなど楽しい夜を過ごしました。

総合情報館1日司書体験

7月
25日

7月
26日



総合情報館で1日司書体験が行われ、町内の小学生6人が参加しました。初めは緊張した様子でしたが、窓口対応や本の整理などさまざまな業務を体験しているうちに徐々に館内の雰囲気にも慣れ、笑顔がこぼれていました。また、昭和の新聞縮刷版が残されていると知ると驚きの声を上げ、興味深そうに眺めていました。

下延生城興寺「お鏡さま」

7月
22日



早朝6時、下延生の城興寺から鏡を乗せたお神輿「お鏡さま」が、檀家の皆さんに担がれ出発しました。これは、昔、寺にお参りに来られない人たちも参拜できるよう、お神輿の中にお地藏さまの代わりとして鏡を入れて出向いたことに由来しています。下延生地区には、お神輿が来た合図となる鐘の音が響いていました。